

JPN 取扱説明書

このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この取扱説明書では、この製品を使用する上で、必要な機能、性能、使用方法などの情報を記載しています。

この製品をご使用に際して下記のことを守ってください。

・この製品は電気の知識を有する専門家が扱ってください。
・この取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解のうえ、正しくご使用ください。
・この取扱説明書はいつでも参照できるよう大切に保管ください。

オムロン株式会社
©All Rights Reserved

詳細な使用方法は別冊「形E5CC ユーザーズマニュアル」(カタログ番号:SGTD-740)を参照してください。

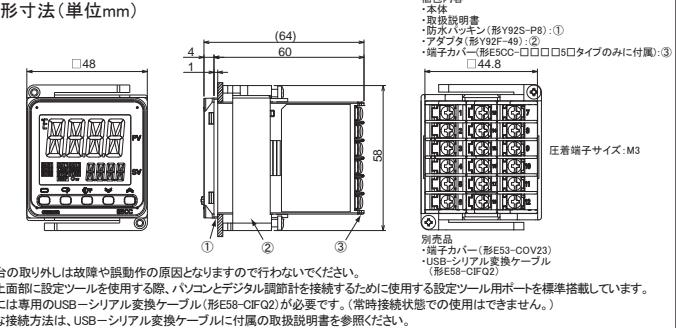
安全上の注意

●警告表示の意味

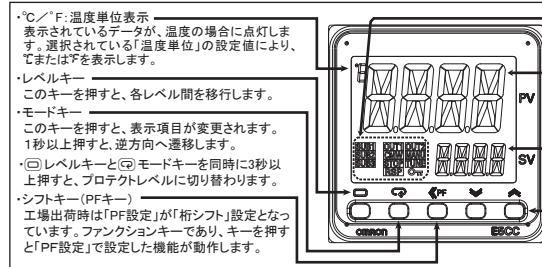
△ 注意 正しい取扱いをしなければ、この危険のために、時に軽傷、中程度の傷害をおこしたり、あるいは物的損害を受けられる恐れがあります。お使いになる前にこの取扱説明書をお読みになり、十分にご理解ください。

■配線

●外形寸法図



●フロント部の名称



■操作メニュー

●入力種別

入力種別	仕様	設定値	設定範囲
測温抵抗体	Pt100	0 ~ -200~850	-300~1500
	JPt100	1 ~ -199.9~500.0	-199.9~900.0
熱電対	K	2 ~ 0~1000	0~2100
J	6 ~ -200~500	0~900	
T	7 ~ 0~850	-100~1500	
E	8 ~ -200~400	0~750	
B	9 ~ -200~400	-300~1000	
L	10 ~ -199.9~700.0	-199.9~700.0	
U	11 ~ -200~600	300~1100	
N	12 ~ -100~850	-100~1500	
R	13 ~ -200~400	-300~700	
S	14 ~ -199.9~400.0	-199.9~700.0	
W	15 ~ -200~1300	-300~2300	
Pt II	16 ~ -4~20mA	0~100	
非接触温度センサ	17 ~ 60~120°C	22 ~ 0~120	
形E5B	18 ~ 15~165°C	23 ~ 0~165	
アダプタ入力	19 ~ 40~200°C	24 ~ 0~260	
電圧入力	20 ~ 0~20mA	0~500	
電圧入力	21 ~ 0~20mA	0~100	
電圧入力	22 ~ 0~20mA	0~120	
電圧入力	23 ~ 0~20mA	0~240	
電圧入力	24 ~ 0~20mA	0~300	
電圧入力	25 ~ 0~20mA	0~3000	
電圧入力	26 ~ 0~20mA	0~1000	
電圧入力	27 ~ 0~5V	0~320	
電圧入力	28 ~ 0~5V	0~500	
電圧入力	29 ~ 0~10V	0~500	

初期値は「1」です。

測温抵抗体以外の設定値で、誤って測温抵抗体を接続したときは「5ERR」を表示します。5ERRを解除するには接線を見直し、電源を入れ直してください。

●警報種別

設定値	警報種別	警報出力機能
0	警報機能なし	出力OFF
1	上下限	ON OFF SP L.H.の値による
2	上限	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
3	下限	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
4	上下限範囲	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
5	上下限待機シーケンス付	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
6	上限待機シーケンス付	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
7	下限待機シーケンス付	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
8	絶対値上限	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
9	絶対値下限	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
10	絶対値上限待機シーケンス付	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
11	絶対値下限待機シーケンス付	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
12	LBA(警報1種別のみ)	
13	PV変化率警報	
14	SP絶対値上限	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
15	SP絶対値下限	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
16	MV絶対値上限	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
17	MV絶対値下限	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
18	RSP絶対値上限	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による
19	RSP絶対値下限	ON OFF SP ON OFF X-X SP L.H.の値による

*1: 設定値1、4、5は警報の上・下限値が個別に設定でき、L.H.で表しています。
*2: 初期値は「2」です。

●EN/IEC 規格対応について

この商品は「Class A」(工業環境商品)です。住宅環境でご利用されると、電波妨害の原因となる可能性があります。その場合には電波妨害に対する適切な対策が必要となります。

●警告表示

△ 注意

感電により軽度の傷害が発生する恐れがあります。

通電中は端子に触らないでください。

軽度の感電、発火、機器の故障が発生する恐れがあります。製品の内部や設定ツール用ポート内部、設定ツール用ケーブルのコネクタ部の間に金属性、導線、取り付け加工中の切削、または水分などが入らないようにしてください。

爆発により軽度の傷害の恐れがあります。

引火性、爆発性ガスのある所では使用しないでください。

軽度の感電、発火、機器の故障が発生する恐れがあります。

分解、改造、修理したり、内部に触らないでください。

注意: 火災や感電の危険

a) 当機は、オーブンタイプのプロセスコントローラとしてUL Listedの認証を受けていますので、必ず外への火の出ない構造の盤内にご使用ください。

b) 2つ以上の遮断スイッチをご使用の場合、修復点検前に、全てのスイッチをOFFし製品を無電状態にしてください。

c) 信号入力はSELV、制限回路です。

d) 注意: 火災や感電の危険を低減する為、異なるClass2回路の出力を内部で接続しないでください。

e) 寿命を超えた状態で使用すると接線や端子が熱で溶けたり、金属の端子が溶けたりする恐れがあります。

f) 使用する端子は、開閉容量、開閉条件により大きく異なります。

g) 電源入力はSELV、制限回路です。

h) 信号入力はSELV、制限回路です。

i) 注意: 火災や感電の危険を低減する為、異なるClass2回路の出力を内部で接続しないでください。

j) 高度の感電、発火、機器の故障が発生する恐れがあります。

k) 分解、改造、修理したり、内部に触らないでください。

l) 注意: 火災や感電の危険

m) 当機は、オーブンタイプのプロセスコントローラとしてUL Listedの認証を受けていますので、必ず外への火の出ない構造の盤内にご使用ください。

n) 2つ以上の遮断スイッチをご使用の場合、修復点検前に、全てのスイッチをOFFし製品を無電状態にしてください。

o) 信号入力はSELV、制限回路です。

p) 注意: 火災や感電の危険を低減する為、異なるClass2回路の出力を内部で接続しないでください。

q) 高度の感電、発火、機器の故障が発生する恐れがあります。

r) 分解、改造、修理したり、内部に触らないでください。

s) 注意: 火災や感電の危険

t) 当機は、オーブンタイプのプロセスコントローラとしてUL Listedの認証を受けていますので、必ず外への火の出ない構造の盤内にご使用ください。

u) 2つ以上の遮断スイッチをご使用の場合、修復点検前に、全てのスイッチをOFFし製品を無電状態にしてください。

v) 信号入力はSELV、制限回路です。

w) 注意: 火災や感電の危険を低減する為、異なるClass2回路の出力を内部で接続しないでください。

x) 高度の感電、発火、機器の故障が発生する恐れがあります。

y) 分解、改造、修理したり、内部に触らないでください。

z) 注意: 火災や感電の危険

aa) 当機は、オーブンタイプのプロセスコントローラとしてUL Listedの認証を受けていますので、必ず外への火の出ない構造の盤内にご使用ください。

bb) 2つ以上の遮断スイッチをご使用の場合、修復点検前に、全てのスイッチをOFFし製品を無電状態にしてください。

cc) 信号入力はSELV、制限回路です。

dd) 注意: 火災や感電の危険を低減する為、異なるClass2回路の出力を内部で接続しないでください。

ee) 高度の感電、発火、機器の故障が発生する恐れがあります。

ff) 分解、改造、修理したり、内部に触らないでください。

gg) 注意: 火災や感電の危険

hh) 当機は、オーブンタイプのプロセスコントローラとしてUL Listedの認証を受けていますので、必ず外への火の出ない構造の盤内にご使用ください。

ii) 2つ以上の遮断スイッチをご使用の場合、修復点検前に、全てのスイッチをOFFし製品を無電状態にしてください。

jj) 信号入力はSELV、制限回路です。

kk) 注意: 火災や感電の危険を低減する為、異なるClass2回路の出力を内部で接続しないでください。

ll) 高度の感電、発火、機器の故障が発生する恐れがあります。

mm) 分解、改造、修理したり、内部に触らないでください。

nn) 注意: 火災や感電の危険

oo) 当機は、オーブンタイプのプロセスコントローラとしてUL Listedの認証を受けていますので、必ず外への火の出ない構造の盤内にご使用ください。

pp) 2つ以上の遮断スイッチをご使用の場合、修復点検前に、全てのスイッチをOFFし製品を無電状態にしてください。

qq) 信号入力はSELV、制限回路です。

rr) 注意: 火災や感電の危険を低減する為、異なるClass2回路の出力を内部で接続しないでください。

ss) 高度の感電、発火、機器の故障が発生する恐れがあります。

tt) 分解、改造、修理したり、内部に触らないでください。

uu) 注意: 火災や感電の危険

vv) 当機は、オーブンタイプのプロセスコントローラとしてUL Listedの認証を受けていますので、必ず外への火の出ない構造の盤内にご使用ください。

ww) 2つ以上の遮断スイッチをご使用の場合、修復点検前に、全てのスイッチをOFFし製品を無電状態にしてください。

xx) 信号入力はSELV、制限回路です。

yy) 注意: 火災や感電の危険を低減する為、異なるClass2回路の出力を内部で接続しないでください。

zz) 高度の感電、発火、機器の故障が発生する恐れがあります。